

「みらい学」（探究学習）について

伊豆伊東高等学校
1年部（みらい学担当） 阿部

本授業の目的

1年生（244名）の総合的な探究の時間「みらい学」の一環として、地域や社会の課題を探究し、解決策を模索する教育活動を実施しています。本授業は、生徒が興味・関心に基づいて課題を設定し、情報収集や分析を行いながら問題解決に取り組むことを目的としています。また、地域社会に関心を持ち、地域に貢献できる人材を育成したいと考えております。

本校・本授業の現状、依頼背景

地域課題に関心を持つ生徒が多い一方、インターネットを用いた解決策の調査に留まる傾向があり、情報収集や分析能力の向上が課題となっています。また、教員側も市役所等の官公庁を中心とした視点に偏りがちです。

実際に伊東市や伊豆半島で活躍をされている方々の御意見やお考えに触れる機会を増やすことで、生徒の資質能力の向上や地域への興味関心の向上を図りたいと考えています。

本授業の今後の流れ

10月～11月……問題の調査、探究したい課題の設定
11月～12月……情報収集（フィールドワークやインタビュー調査など）
12月～1月……情報分析、整理 発表準備
2月4日、5日… 探究発表会

御依頼内容について

内容

- ・ 探究活動におけるインタビュー調査、実態調査等への御協力
- ・ 探究活動に対するアドバイス

時期

2024年10月下旬～12月初旬…フィールドワークやインタビュー調査
どのような情報収集をするべきか等のアドバイス
2025年1月……情報分析についてのアドバイス等

詳細

- ・ 生徒（1チーム4人程度）で探究課題を設定します。生徒がアポイントを取ったうえで、情報収集の御協力やアドバイスをいただきたいと思います。
- ・ 高校生に探究してほしいテーマや課題等がありましたら、御提示していただいても構いません。様々な立場や視点で生徒の探究活動を活発化させたいと考えております。
- ・ フィールドワークやインタビュー調査に係る謝礼をお渡しすることは難しい状況です。御理解いただける方々と関係構築を進めていきたいと思っております。
- ・ 今年度の探究活動を生かし、2年次にも探究活動を実施します。

昨年の探究課題の例

例①「伊東市の温泉を活用して健康都市を目指す」
⇒伊東小涌園様の「温泉スタンド」に関心を持ち、もっと地元の方々に知ってもらいたいとの思いから、「温泉スタンド」の販売力強化に向けコラボ企画を実施した。

例②「伊東港で水揚げされる魚を使った創作料理を作り、アピールする」
⇒伊東港で働いている方に調査を行い、水揚げに関する資料を頂いた。その後、自分たちで創作料理を作成してアピールした。

備考

本授業や本依頼の詳細についての御質問などは下記連絡先までお願いいたします。
静岡県立伊豆伊東高等学校 1年部（みらい学担当） 阿部
TEL：0557-44-1111 FAX：0557-44-0011

